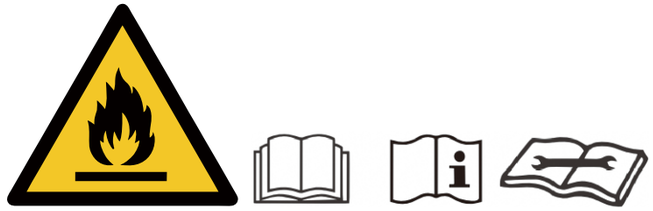
移動式エアコン（家庭用）
取扱説明書

品番 **SKJ-KY22A**
SKJ-KY28A

保証書付（裏表紙）

このたびは、移動式エアコンをお買上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。

- 風量2段階調節
- リモコン付き
- 24時間ON/OFFタイマー
- 簡易窓枠パネル付き
- キャスター付き
- 左右オートスイング

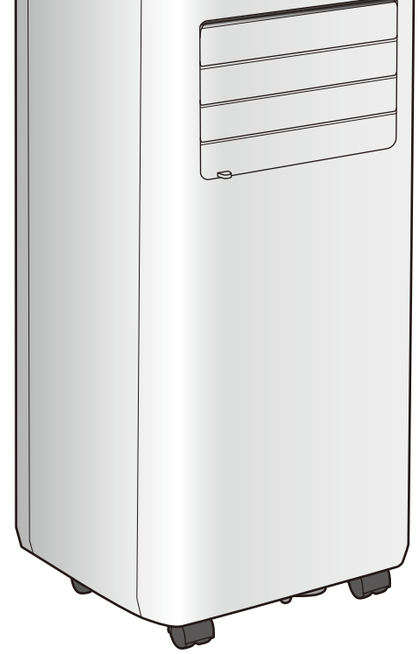


警告:低燃焼速度物質

もくじ

まず、付属品のご確認を …… 1
安全上のご注意 …… 1～4
ご使用になる場所について …… 5
各部のなまえ …… 6
使いかた …… 7～8
お手入れと保管について …… 9～10
知っておいていただきたいこと … 11
修理サービスを依頼する前に …… 12
こんな症状がでたら …… 13
修理サービスについて …… 14
長期使用製品安全表示 …… 14
保証書 …… 裏表紙

製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.



上手に使って 上手に節電

移動式エアコン 保証書　持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
（イ）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
（ハ）お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
（ホ）一般家庭以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
（ヘ）本書のご提示のない場合。
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。
※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。
※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。（出張修理対象製品のみ）

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SKJ—KY22A / SKJ-KY28A		
保証期間	対象部分	期間（お買上げ日より）	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買上げ日	年　月　日		
お客様	お名前 ご住所 電話　様		
販売店	販売店名 ご住所 電話　印		

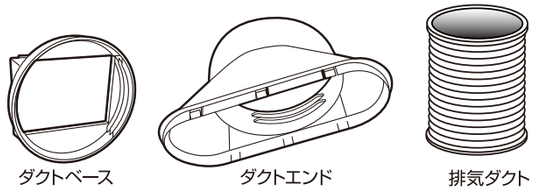
※個人情報の取扱いについて
弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのみに利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど充分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社
【ご相談窓口】〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2
TEL.092-921-4210　Eメール：skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間　午前10時～午後1時、午後2時～午後5時（土・日・祝日を除く）

(C) C26

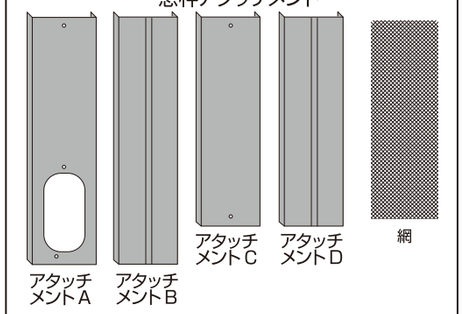
まず、付属品のご確認を!

付属品



付属品がこわれたり、紛失した場合はお買上げの販売店までお申し付けください。(有料)

窓枠アタッチメント



安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この移動式エアコンは、冷風を吹き出して涼をとるために使用することを目的とするものです。
これ以外の使用は絶対にしないでください。

この用途以外でのご使用（業務用など）で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。
⚠注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害が発生すると想定される内容を表示。

表示の例

※お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない『禁止』内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後も、お使いになるかたが、いつでも見られるところに保管願います。

修理サービスについて　よくお読みください

(1)保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店･お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買上げ日から本体1年間

(2)修理を依頼されるとき

●保証期間中でも

保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理受付させて頂きますので、恐れ入りますが、製品と保証書･購入証明書をご持参ください。なお弊社への直接の修理の送料についてはお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。付属品は消耗品のため有料となります。

●保証期間を過ぎているときは

修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。製品名、品番、お買い上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)をご連絡ください。

●修理料金については

修理料金の内容は技術料、部品代となっております。

技術料:故障箇所の診断、修理及び部品交換、調整、修理完了時点検などの作業にかかる費用。
部品代:修理に使用した部品及び補助材料代。

(3)補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部品)の最低保有期間は、製造終了後8年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検･修理をご依頼ください。

●お客様ご自身での分解･修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。



(5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

(6)設計上の標準使用期間について

本機の、設計上の標準使用期間は6年です。設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火･けがなどの事故に至るおそれがあります。この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

冷風機の設計標準使用期間の標準的な使用条件(概要)

環境条件	電源	単相100V	負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	電圧	50Hz/60Hz		部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)	想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19℃)		1日の使用時間	冷房:9時間／日
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)		1年間の使用時間	冷房:1008時間／年
	冷房室外湿度	40% (湿球温度24℃)			
	設置条件	標準設置 5ページ「ご使用になる場所について」を参考			

注記1 環境条件の冷房室内温度、冷房室内湿度、冷房室外温度、冷房室外湿度はJIS C 9612の試験状態を参考としている。
注記2 負荷条件は、JIS C 9612の附属書5(一般住宅での冷房負荷簡易計算方法)を参考としている。
注記3 想定時間の一年間の使用日数は、JIS C 9612の附属書3(ルームエアコンディショナの期間エネルギー消費効率算定のための試験及び算出方法)を参考としている。　※JIS C 9612 ルームエアコンディショナ

●本機の設計上の標準使用期間は上記使用条件にもとづく。

仕様	種類		移動式エアコン	
			SKJ-KY22A	SKJ-KY28A
	外形寸法	幅	約303mm	
		奥行	約289mm	
		高さ	約695mm	
	定格電圧		100V	
	定格周波数		50/60Hz	
	運転音		53dB(A)	56dB(A)
	冷媒		R32	
	冷媒量		170g	220g
	本体質量		21kg	22.5kg
	冷房能力(50/60Hz)		2.0/2.2kW	2.4/2.8kW
	冷房消費電力(50/60Hz)		650/750W	800/900W

付属の窓枠アタッチメント:幅約115mm　長さ約650mm(1枚使用時)、約920mm～1250mm(2枚使用時)
約1200mm～1750mm(3枚使用時)、約1480mm～2250mm(4枚使用時)

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検	長年ご使用の移動式エアコンの点検を!こんな症状がでていませんか?	
	●電源を入れても、ファンが回らない。 ●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。 ●回転するときに異常な音や振動がする。 ●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。 ●電源コードが折れ曲がったり破損している。 ●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。	以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

つぎの症状のときは、ただちに運転を停止し、差込みプラグを抜き、販売店へご連絡ください。

- ■ヒューズやブレーカーがたびたび切れるとき
- ■差込みプラグやコードが異常に熱いとき
- ■差込みプラグやコードの被覆が破れているとき
- ■スイッチの作動が不確実なとき
- ■誤って異物や水を入れてしまった、本体を倒してしまったとき
- ■使用中に異常音がするとき
- ■その他、異常のあるとき

絶対に分解したり、修理・改造を行なわないでください。
分解禁止

こんな表示がでたら

■以下の表示がでているときは、説明に従って点検してください。
※改善されない場合は、電源を切ってから、差込みプラグを抜いて修理を依頼してください。

エラーコード表示	調べるところ	処置
E0	●メイン基板とディスプレイ基板の異常が発生しています。	●電源を切ってから、コンセントから差し込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理・点検依頼をしてください。
E1	●温度センサーの異常が発生しています。	
E2	●コイルの異常が発生しています。	
Ft	●内部の水が満水、または、水位センサーの異常です。	●排水キャップを外して排水を行ってください。 ●排水時に床をぬらす可能性がありますので、十分にご注意ください。 ●排水後改善しない場合は、お買い上げの販売店に修理・点検依頼をして下さい。

⚠ 警告

お手入れの際は差込みプラグをコンセントより抜いておく。また濡れた手で抜き差ししない。
●感電の原因になります。



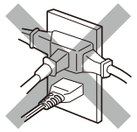
強制

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用や他の電気器具とのタコ足配線はしない。

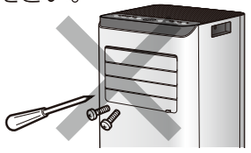


禁止

●感電や発熱・火災の原因になります。

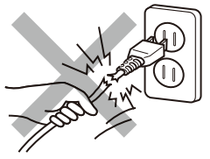


改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない。
●火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店又はお客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない。
●電源コードが破損する原因になります。
●傷んだまま使用すると感電・火災の原因になります。



禁止

乳幼児やお子様、お年寄り、身体の不自由な方、病気の方などがお使いになる場合は、周囲の方が常に注意する。
●体調悪化・健康障害の原因になります。



強制

交流100V以外では、使用しない。
●火災の原因になります。



禁止

運転中に差込みプラグを抜いて運転を停止させない。



禁止

●感電・ショート・発火の原因になります。

コンセントの差込みがゆるいときは、使用しない。また、差込みプラグとコンセントの間にホコリや金属や水分を付着させない。



禁止

●感電・ショート・発火の原因になります。

異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して差込みプラグを抜き、お買い上げの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。
●異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。



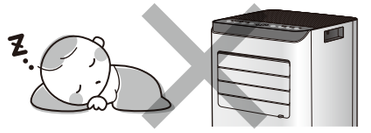
プラグを抜く



就寝時のご使用は行わない、長時間冷風にあてたり、冷やしすぎないようにする
●体調悪化・健康障害の原因となります。



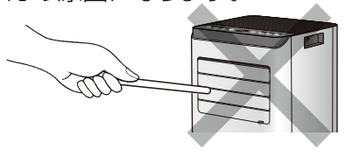
禁止



吹き出し口、吸気口や排気口に、指や棒等を入れない。
●内部でファンが高速回転しておりますので、ケガの原因になります。



禁止



⚠ 注 意

禁止

次の場所では使わない。

●一般家庭以外の場所
・本品は一般家庭用です。業務用などでは使用しないでください。

●水のかかりやすい場所（浴室内など）
感電・漏電・火災の原因になります。

●可燃性ガス・油のもれるおそれのある場所
本機の周囲にガスがたまると、火災・爆発の原因になります。

●テーブルの上など高いところ
落下するとけがの原因になります。

●本機及びダクトなどの付属品の周囲温度が氷点下になる場所
本体・ダクト内の水分が凍結し、室内に水がこぼれ家財などをぬらしたり、感電・漏電・火災の原因になることがあります。また、内部のタンクが割れ、漏水の原因になります。

●薬品を扱う場所
（病院、工場、実験室、美容院など）
空気中に溶けた薬品や溶剤により、劣化や水漏れを引き起こしたり、発熱・発火・火災や家財などをぬらす原因になります。

●屋外（直射日光・風雨の当たる場所）
過熱や感電・漏電・火災の原因になります。
・本機は屋内専用です。

●押入れや家具のすき間などの閉め切った狭い場所
発熱・発火の原因になります。

●本機の風が燃焼器具に直接当たる場所不完全燃焼の原因になります。

禁止

電源をOFFしたときや差込みプラグを抜いたときは、すぐに電源をONしない。

●電源をOFFしたときや、差込みプラグを抜いたとき、ブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから電源をONして下さい。すぐに電源をONすると圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

排気ダクトを改造したり、延長しない。

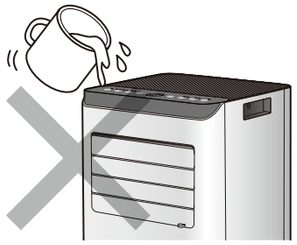
禁止

●火災や故障の原因になることがあります。

本機を水洗いしたり、花瓶等水の入った容器を載せない。

●室内に浸水して、家財等を濡らす原因になることがあります。

水ぬれ禁止



同じ場所で長期間ご使用の場合は、本体下部や床の周辺・壁などの汚れに注意する。

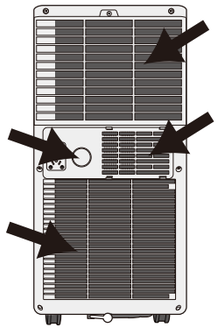
禁止

●排気口の風があたる壁などに、汚れた跡が残る場合があります。
同じ場所で長時間ご使用の場合は、壁や床など早めの清掃をしてください。

長時間連続で使用するときは、特にエアフィルターや排水ホースなどを定期的に点検する。

●過熱や水もれの原因になることがあります。

強制



食品・動植物・精密機器・美術品の保存等特殊用途には使用しない。

禁止

●保存品の品質低下等の原因になることがあります。又、動植物に悪影響を及ぼす恐れがあります。

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも改善しないときは、お買上げの販売店にご相談ください。

	こんなとき	おたしかめください
故障ではありません	運転しているが冷風が出ない	●室温が20℃以下の場合、内部の熱交換器に霜がつくことがあります。 このようなときは運転を停止して、霜がなくなるまでまってから運転してください。 ●室温が高すぎませんか。 (SKJ-KY28Aの使用温度範囲:21℃～38℃、SKJ-KY22Aの使用温度範囲21℃～40℃) ※お部屋の温度計と異なる場合があります。 ●排気ダクトがつぶれていませんか。
	製品や排気ダクトがあたたかくなる	●排熱のためあたたかくなりますが、異常ではありません。
	運転中や停止後に水が流れる音、“シュルシュル”や“シュワシュワ”と音がする	●内部の冷媒(冷却液)が流れる音、またはノンドレン機構特有の音です。 異常ではありません。
	風量が運転中に上昇する	●室温がSKJ-KY28A:約38℃、SKJ-KY22Aは40℃以上になると、保護装置が作動し、風量が自動的に上昇するときがあります。 ●エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ●排気ダクトがつぶれていませんか。
	ルーバー周辺に霜がつく	●冷風運転時に湿度が高いと、冷風により霜がつくことがあります。
	製品が熱くなることがある	●排熱のため熱くなることがありますが、異常ではありません。
	他の製品のリモコンに反応する	●不具合ではありません。同じ赤外線信号を使用しているために干渉してしまうことがあります。干渉する製品をそれぞれ離して使ってください。
もう一度お調べください	運転しない	●ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●差込みプラグがコンセントにしっかり入ってますか。 ●排水タンクが満水になっていませんか。 ●ドレン水が満水になっていませんか。(P9参照)
	冷風・除湿能力が低下した	●エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ●吸気口・ルーバー・排気ダクトがふさがれていませんか。 ●部屋の温度、湿度が低くありませんか。 ●排気ダクトがつぶれていませんか。 ●ルーバーが閉じていませんか。
	音がうるさい	●不安定な場所で使っていませんか。 ●エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ●排気ダクトがつぶれていませんか。 ●コンセントの電圧は100Vですか。
	水漏れする	●排水キャップは正しく取り付けられていますか。 ●ドレン水が溜まった状態で本体を動かしていませんか。 ●ご使用環境によっては、冷気と周囲の気温差で製品に結露が起きる場合がありますが故障ではありません。ルーバーの位置を変える、場所を変える、結露を拭くなどしてご使用ください。

知っておいていただきたいこと

次のような現象は、製品の異常や故障ではありません

●アルミフィンについて

熱交換器に使用しているアルミフィンは、性能向上のため樹脂の表面処理を実施しています。銅管のろう付の際の熱により一部変形・変色していますが、性能および耐食性など何ら影響ありません。

●露（つゆ）について

部屋の湿度が連続して80%以上あるときに、長期間にわたって冷房運転していますと、吹き出し口付近などに露がつき、水滴が落ちることがあります。

●霧（きり）について

冷房運転中に吹き出し口から霧（煙のように見える）が出たようになることがあります。これは、吹き出した冷風で部屋の空気が冷されて霧状に見えるためで、故障ではありません。

●ニオイについて

部屋のニオイ、化粧品、汗、たばこ等のニオイが本体に付着し、吹き出す風が臭うことがあります。

●音について

- 運転開始直後、および停止後に、「シュルシュル」という音や、運転中に水の流れるような音がすることがあります。これらの音は冷媒が流れる音です。
- 運転中に本体から「ピシッ」という小さな音がすることがありますが、これは本体が冷やされ、収縮するために発生する音です。
- 運転中に「シャワシャワ」という水をかき上げるような音がすることがありますが、これは本体内部でドレン水を蒸発処理している音です。

●運転中は室温が上昇します

冷風は出ますが、エアコンと違い部屋全体を冷房することはできません。閉めきった部屋で運転すると、排熱により室温が上昇します。別の場所に排熱を行いながら運転してください。

●このような場合には運転をさけてください

室内の温度が21℃より低いとき室内熱交換機が氷結し、故障することがあります。また、外気温度がSKJ-KY22Aは40℃、SKJ-KY28Aは38℃より高いとき保護装置がはたらき、運転を停止することがあります。
※お部屋の温度計の温度と異なる場合があります。

●排気ダクトについて

排気ダクトがつぶれて正常に排熱できない場合は、冷風・除湿能力が低下したり、保護制御がはたらき風量が上がったりして運転できない場合があります。すみやかに、排気ダクトのつぶれがない状態にしてください。

点検整備について

●ご使用状態によっても変わりますが、移動式エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備は、お買上げの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費をいただきます。

電源コード・差込みプラグは、ときどき点検してください。

症　状	原因・対策
電源コードの被ふくが痛んでいる	電源コードまたは、差込みプラグが痛んでいます。そのままの状態で使い続けると、**感電や火災の原因になります。** **直ちに差込みプラグを抜いて、販売店に修理を依頼してください**
使用中、差込みプラグや電源コードの一部が熱い	
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする。	

長期間（5年程度）経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。

保管のしかた

●本体を袋に入れ、包装ケースまたは、お手持ちの箱に包装してから湿気のないところに保管してください。

⚠ 注意

燃焼器具と一緒に使用しない。

強制

●酸素不足の原因となります。

本体の周囲に物を置かない。

強制

●異常や故障（異常音や機能を損なう）の原因になります。

本機の風が直接当るところに燃焼器具を置かない。

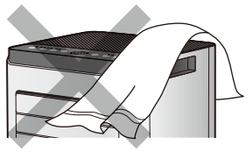
禁止

●燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

吹き出し口、吸気口や排気口をふさがない。

●風通しが悪くなり発熱・発火の原因になることがあります。

禁止



差込みプラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く。

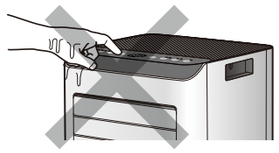
プラグを抜く

●コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

濡れた手で操作部を操作しない。

濡れ手操作禁止

●感電の原因になります。



本体の上に乗ったり、腰掛けたりしない。

禁止

●落下や本体の破損によりケガをする恐れがあります。
また、コードが傷み、火災の原因となります。

本体内部の熱交換器のアルミフィンにさわらない

禁止

●ケガの原因になることがあります。

スプレー（殺虫剤・整髪料・掃除用具等）をかけない。また、油や薬品のかかる場所では使用しない。

禁止

●樹脂や塗装部分が変質したり、破損する恐れがあります。

長期間ご使用にならない場合は、安全のため差込みプラグをコンセントより抜く。

プラグを抜く

●ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。
●感電や漏電火災の原因になることがあります。

アースを確実に取りつける。

アース線

●不完全な場合は、感電の原因になることがあります。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。

排水キャップを外して運転するとドレン水が排水されます。（P9 参照）

注意

●ドレン水で床や家財を汚損する恐れがあります。

ご使用になる場所について

⚠ 注 意

●床が丈夫で水平なところで使用してください。
ご使用中に本体が傾くと水もれして家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。

●屋内用です。直射日光のあたる場所・雨風のあたる場所で使用しないでください。
過熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。

●水のかかりやすい場所で使用しないでください。
感電や漏電火災の原因になることがあります。

●冷気吹き出し、排気ダクトの吹出しやエアフィルター吸気口の吸込みの障害にならない場所に設置してください。（下図参照）

●油・プロパン、アセチレンなど、可燃性ガスが漏れるおそれのある場所では使用しないでください
万一漏れて本体の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

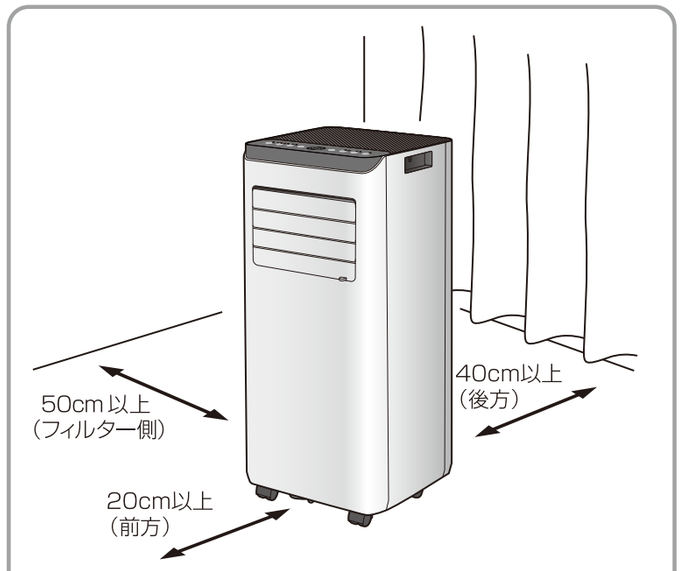
●押し入れ・家具のすきまなど狭い場所で使用しないでください。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。

●薬品・腐食ガス（温泉・海岸含む）などの近くでは使用しないでください。
ひび割れや故障の原因になることがあります。

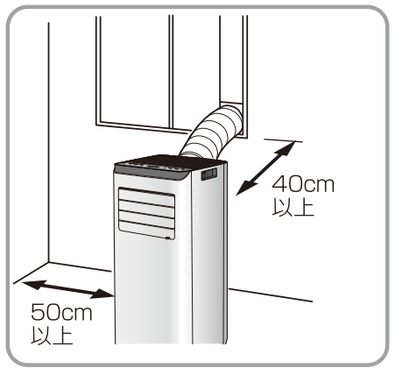
●本体から、テレビやラジオ等の電子機器を1m以上離してください。
映像の乱れや、雑音が入ることがあります。

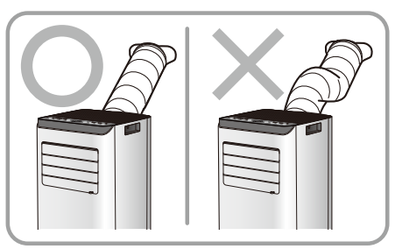
●付属の排気ダクト以外使用しない、また、排気ダクトを延長して使用しないでください。

●食品・動植物・機械を冷やすために使用しないでください。



他の電子機器から100cm以上離す





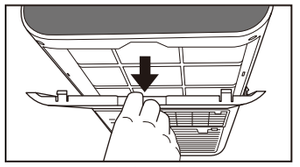
お手入れについて

フィルターのお手入れ

●2週間に一度はお手入れを行ってください。
フィルターにホコリが詰まると風量が減少し、冷房能力が低下します。
また、ラジエター部が氷結し水もれの原因になります。

●フィルターを取り出します。
エアフィルターを矢印のように方向に引っぱるとエアフィルターが外れますので、取りはずしてお手入れをしてください。汚れのひどい場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）か水で洗うと効果があります。洗った後は、よくすすぎ日陰で乾かしてから元どおり取り付けてください。

冷気ファン用エアフィルター


手前に引く

本体のお手入れ

●お手入れの際は差込みプラグをコンセントより抜いてください。また濡れた手で抜き差ししないでください。
⚠感電の恐れがあります。
●直接水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。**⚠感電や故障の原因となります。**

本体の掃除

●やわらかい布でから拭きをしてください。
●汚れがひどい場合は、40℃未満のお湯か水で、よくしぼって拭いてください。40℃以上のお湯を使うと変形することがあります。
●揮発性のもの（シンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなど）を使用すると、変形や割れが発生することがあります。
●長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので差込みプラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。

シーズン前の点検

●フィルターが入ってますか?
フィルターを入れないで運転すると、移動式エアコン内部が汚れ、故障の原因になります。

シーズン後のお手入れ

●差込みプラグを抜いてください。
運転を停止して、差込みプラグを抜いてください。

●フィルターの掃除
フィルターを掃除し、元どおり取り付けてください。

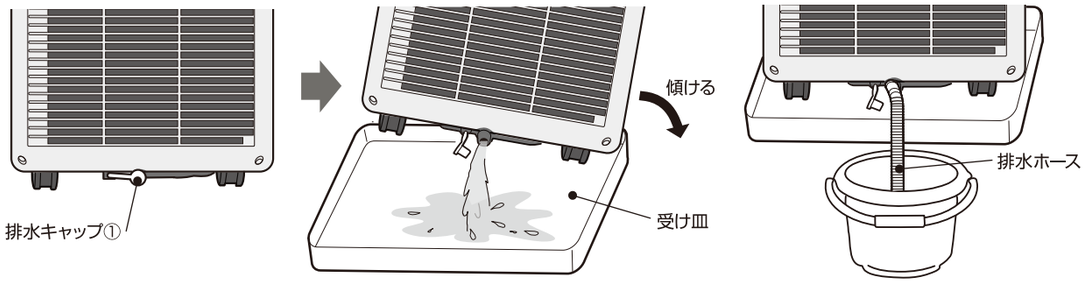
※長い間お使いにならない場合は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

お手入れと保管について

排水のしかた

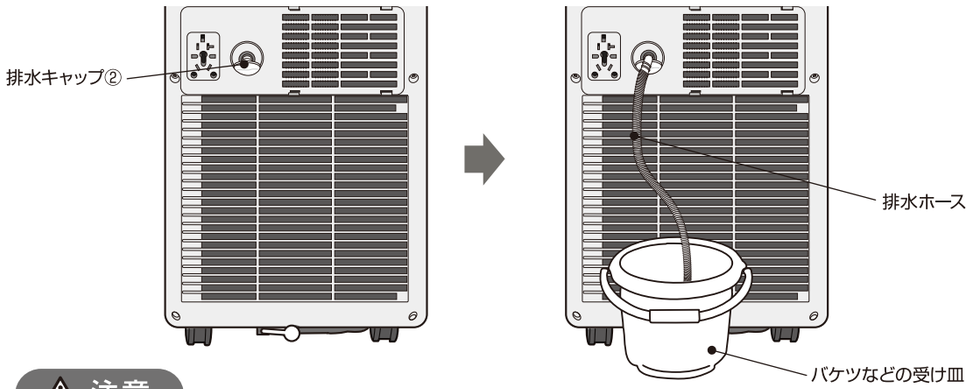
本機はノンドレン機構となっておりますが、湿度が高い場合ドレン水が溜まることがあります。

●ノンドレン機構とは、運転時のドレン水を内部で蒸発させ排気とともに出す機構です。水が溜まったり、エラーFtが表示された場合は、排水キャップ①を外して排水してください。
背面真ん中の排水キャップ②から排水する場合、水が漏れないように傾けて付属の排水ホースを取り付けて排水してください。
排水時は、必要に応じ受け皿をご準備いただき排水をしてください。また、床面を濡らす可能性もありますので、タオルなどご準備の上排水してください。



ドレン水を常時排水しながら運転することができます。

●排水ホースを取り付けた状態で運転することでドレン水を常に排水しながらご使用いただけます。
湿度が高い環境での運転に適しています。



⚠ 注意

**排水ホースを取付けて運転しますと、常にドレン水が排出し続けますので、排水して問題ない場所で使用してください。
ドレン水をバケツなどで受ける場合は溢れ出てこないように常に確認してください。**

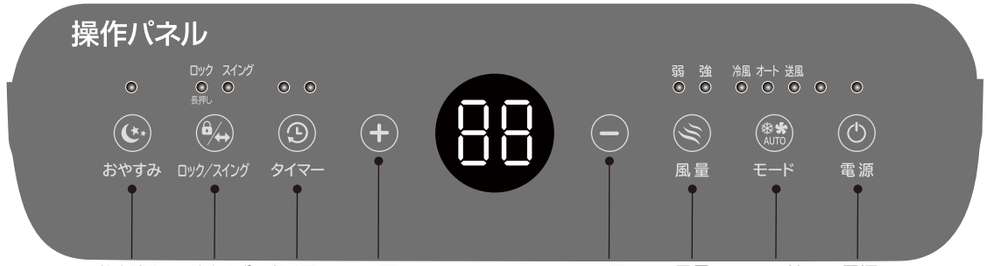
移動のしかた

●本体を移動する場合は、必ず運転を停止して排水をしてから移動してください。
底板に水がたまっていることがあり、その水がこぼれることがあります。

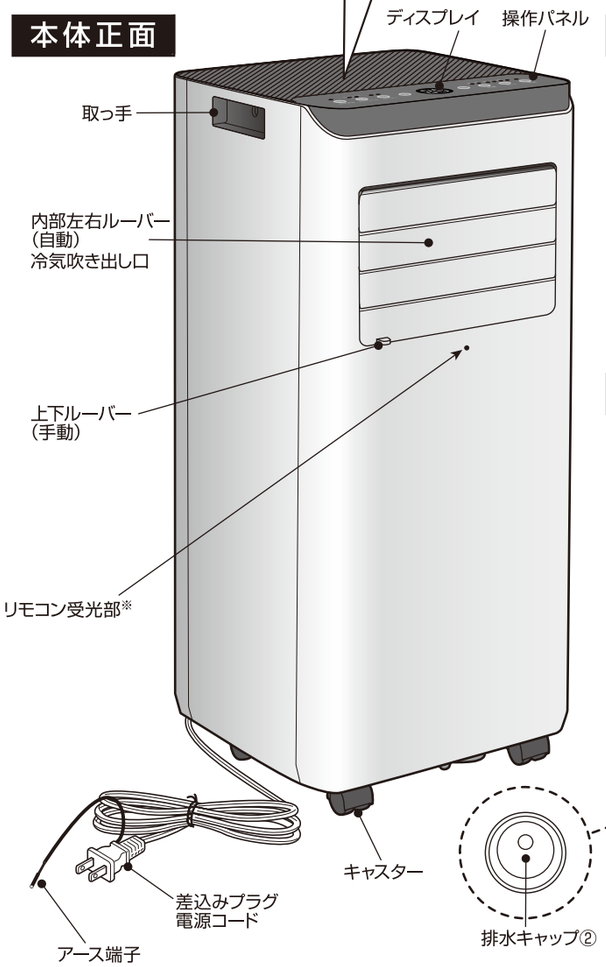
●本体の中位の高さ部を押してキャスター移動してください。

●凹凸のある場所、階段、傷のつきやすい床などは、本体を持ち上げて移動してください。

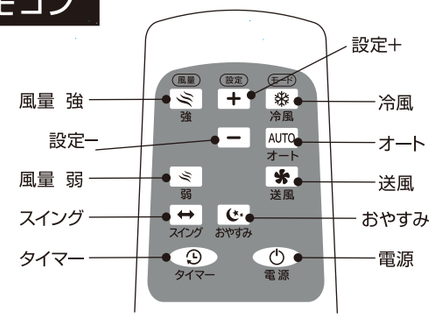
各部のなまえ



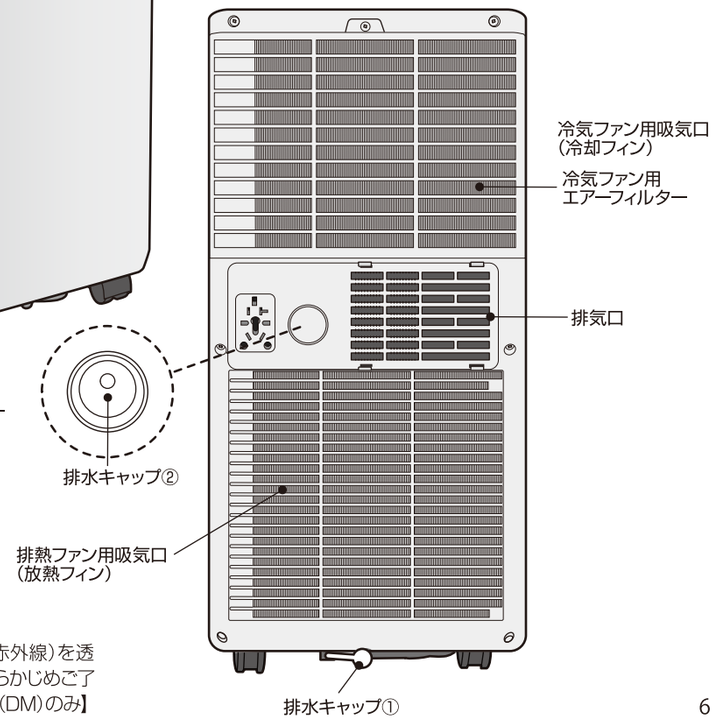
本体正面



リモコン



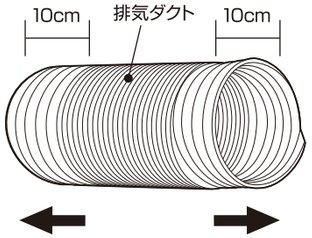
本体背面



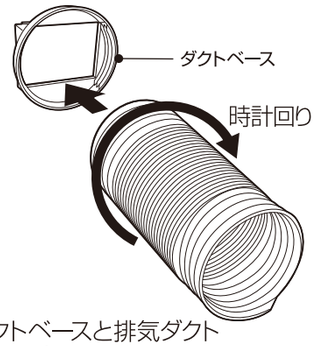
※リモコン受光部にある穴は、リモコンからの信号(赤外線)を透過させるためのものです。製品の仕様ですので、あらかじめご了承ください。【SKJ-KY22A(DM)とSKJ-KY28A(DM)のみ】

使いかた

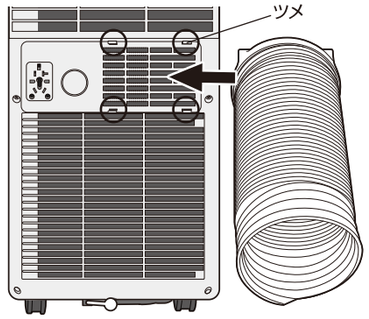
排気ダクトの付けかた



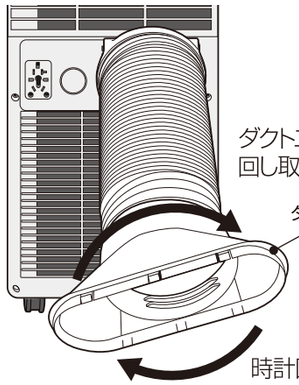
排気ダクトの両側10cm程度を引き伸ばし、長さを調整します。



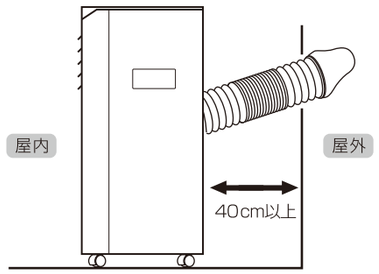
ダクトベースと排気ダクトを組み合わせ、時計回りに回し取り付けます。



ダクトベースと本体のツメを合わせしっかり固定するまでスライドさせてはめ込みます。



設置のしかた



アースの接続

⚠ 警告

アース線の接地をしてください。湿気の多いところや水気のあるところで使う場合は、アースおよび漏電遮断器を取り付ける。
●故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

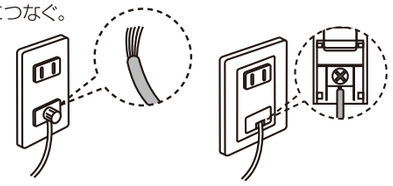
アースを確実に取り付ける。故障や漏電の時に感電することがあります。

●アースの取付けはお買上げの販売店にご相談ください。



●アース端子付きコンセントを使用する場合

アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子につなぐ。



●アース端子がない場合

お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

●アース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）が必要な据え付け場所

湿気の多い場所ー土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など。水気のある場所（漏電遮断器も設置必要）ー鮮魚店、青果店の作業場で水を扱うところ、水滴の飛び散るところ、地下室など結露の起きやすいところ。

●アース線を接続できないもの

ガス管や水道管、電話器や、避雷針には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

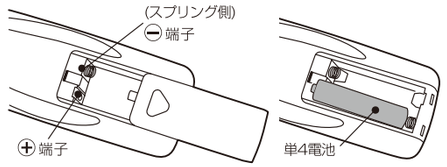
電源

差込みプラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。



※機器の設置は人の行き来で電源コードにひっかからない場所に設置してください。

※リモコン裏側の電池ぶたを開けて電池を入れてください。
（単4電池×2本）電池の向きの入れ間違いにはご注意ください。（乾電池別売）

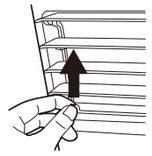


⚠ 注意

●指定外の電池を使用しない。
●プラス（＋）とマイナス（ー）の向きは正しく入れる。
●ショートさせない。
●分解、過熱または、火や水の中に入れない。
●長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
※電池の取り扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因になります。

運転のしかた

●**ルーバー**（手動）
ルーバーのつまみを持って上下ルーバーを動かします。



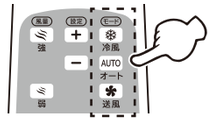
電源ボタン



本体の電源を「ON」または「OFF」にします。

※冷風モード時は、ディスプレイに設定温度が表示されます。オートモード、送風モード時は、ディスプレイに室温が表示されます。お部屋の室温と異なる場合があります。

モードボタン



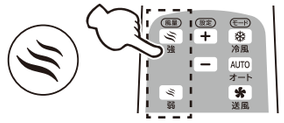
送風モード、オートモード、冷風モードの切り替えができます。

●オートモード

室内温度> 25℃	15分間運転後、3分間送風運転
20℃≦室温≦25℃	10分間運転、3分間送風運転
15℃<室温< 20℃	6分間運転、3分間送風運転
室温≦15℃	電源がOFFします

※検知する温度は、±2℃公差があります。

風量ボタン



冷風モードと送風モードの時に、ボタンを押すと風量を切り替えます。「弱」、「強」に設定できます。

※オートモード、おやすみ時は、風量の切り替えができません。

タイマーボタン



電源ボタンを押して動作する前に、タイマーボタンを押すとONタイマーの設定ができます。電源を入れた後、OFFタイマーの設定ができます。設定+ボタンや設定-ボタンを押すと時間の設定が00～24時間の間で設定できます。00にするとタイマーが解除されます。

※タイマー設定時は、LEDランプが点灯します。

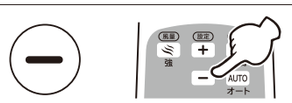
設定+ボタン



冷風モード時に、ボタンを押す。押すたびに設定温度を1℃上げます（～32℃まで）。タイマー設定時に、ボタンを押すたびに1時間カウントアップします(00～24時間)。

※オートモード、送風モード時は、温度設定ができません。

設定ーボタン



冷風モード時に、ボタンを押すたびに設定温度を1℃下げます（～16℃まで）。タイマー設定時に、ボタンを押すたびに1時間カウントダウンします(00～24時間)。

※オートモード、送風モード時は、温度設定ができません。

ロック／スイング



ボタンを押すと左右オートスイングします。本体のボタンを長押しするとロックがかかり操作ボタンを押しても反応しなくなります。解除するには再び長押ししてください。

※ロック機能はリモコンでは設定できません。

おやすみ



LEDの明るさが暗くなります。設定後1時間後に設定温度が1℃上昇、更に1時間後もう1℃上昇します。12時間後自動で電源切れます。風量の変更はできません。